



普通救命講習に参加しました

ポリテクセンター茨城では、利用者の方などが万一心臓や呼吸に不調をきたした場合に備え、職員が救急車の到着前に応急手当ができるよう、最寄りの消防署が主催する普通救命講習を受講しています。

今年度も、去る11月28日に2名の職員が参加し。心肺蘇生法、AEDの操作法、止血法及び異物除去などの救命処置に必要な知識と技術を学ぶことができました。ご講義いただいた消防隊員の皆さま、どうもありがとうございました！



講習会に参加して

- 実際に体験すると想像以上に体力が必要でした。
- 救命行為を行うときはまず周囲の安全を確認すること、周囲の人に協力を求めるときは、して欲しいことを具体的に伝えることが大切だということ学びました。
- 常総市など周辺4市で構成される常総広域では、昨年度に7千件以上もの救急出動があったとのこと、いっどこで救命が必要な場面に遭遇するかわからないので、一連の流れを知っておく必要性を感じました。



模型を使った心肺蘇生法の練習の様子

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

らしく、はたらく、ともに

J E E D



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構茨城支部
茨城職業能力開発促進センター

ポリテクセンター茨城